

大腸ステント安全手技研究会

第12回運営委員会・世話人会 議事録

日時：2017.10.13（金曜日）14:15-14:45

場所：JR博多シティ会議室9F 会議室3

1 開会及び挨拶 齊田芳久

2 運営委員会

会則変更：第6章 役員 副代表世話人の設定について

第6章 役員 →副代表を追加 運営委員会の半数で承認 19名の運営委員中10名以上の同意があり会則変更

伊佐山先生を副代表に選出、ご挨拶いただきました。

3 世話人会

(1) 庶務報告 会員数 415名 賛助会員7社 会計報告 榎本俊行
会計中間報告書 上半期 COBRAのデータ委託料などにつき説明
特に質問等はない 内視鏡財団からの助成は本年度終了
科研費や企業からの賛助を

(2) 第6回大腸ステント安全手技研究会について 桑井寿雄
一般演題18題応募をいただきました。この後研究会です。

(3) COBRA Trialについて 吉田俊太郎
32施設から申請（審査中含む）、本日付の登録数は14症例
必要な資料等（ICなど）あれば提供しますので症例登録よろしくお願ひします。
登録の手順がやや煩雑 簡略化を検討しています。
今後京大からの不備指摘部分含めて一部プロトコールの変更を予定。

(4) CODOMO Studyについて 遠藤俊吾
現在30施設参加、倫理委員会承認待ちが2-3施設
現在160症例程度の登録を頂いています。3年無再発をみているので時期が来たら再度連絡
します。できれば500症例を目標にしているため追加施設を募集中。ステント以外（経肛門
イレウス管、ストマ先行症例）も対象ですのでよろしくお願ひします。
来年1月末で3年無再発生存が予定、データをブラッシュアップして一旦戻しますのでよろ
しくお願ひ申し上げます。

(5) 新 Jentlly stent の臨床試験について

伊佐山浩通

日本初のステント日本ライフラインから出ている JENTLLY に関して

本年 1 月から 1 年は施設限定（いくつかの施設では使用開始）明らかな不具合などの報告はない。本邦初であり、新ステントに関しても評価をしていきたい。RCT ではなく、症例集積し今までのデータと比較する。順天堂大学が事務局、坂本先生 立之先生 土田みゆきさん中心に動きます。IRB は順天堂でまだ通っていない。プロトコルの改善点などあればご意見をください。目標 200 例、施設限定が外れたら登録開始を予定しています。

(6) 閉塞性大腸癌に対する治療アルゴリズムの確立に向けて

吉田俊太郎

前回の研究会でも提示、アルゴリズムを再提示。

皆様のご意見を頂いたうえでパブリックコメントを求める予定。

CROSS を使用し、閉塞の有無をわけて治療方針を決定、ステントか経肛門チューブかに関しては COBRA で検討していく。また、化学療法（切除不能）に関して BV 使用できないこと、ステント合併症が増加する可能性などあり、そこについても今後検討。

- ・切除不能症例、ステント挿入しすぐ手術という項目を追加
- ・血管新生阻害薬を除いた標準化学療法という部分にかんして

→半数程度が Pmab など使用できない BV の恩恵にあずかれない人をどうするか。

そこに関してのレスキューがあった方がよいのでは？

BV 使用したい場合は手術など項目検討を

今後メールでデータ送りますので、確認をお願いいたします。

(7) Wall/Niti登録終了研究の進捗状況・発表について

斉田芳久

1例でも登録していただければどこかに名前があります。

各自確認をお願いします。

(8) 第 7 回大腸ステント安全手技研究会について

遠藤俊吾

来年 DDW（神戸）にて開催。プログラムとの関係など・・・。

中日（金曜日？）の午後で開催予定です。演題募集などに関しては HP に掲載します。

(9) その他

斉田芳久

各施設での世話人の制限撤廃の可否について

各施設 外科・内科から 1 人ずつでも OK にします。外科内科の連携強化のための提案です。

後日メールしますが、下記施設で検討してください。

第 8 回の研究会の当番世話人について

再来年 JDDW209 神戸 内科より 吉田先生（東大）をお願いします。

3 閉会

次回 2018年5月 品川での内視鏡学会中に世話人会を予定します。

配付資料：

会則コピー・会計状況・Jentlly stent の臨床試験・閉塞性大腸癌に対する治療アルゴリズムの確立に向けて・Wall/Niti 登録終了研究の進捗状況